

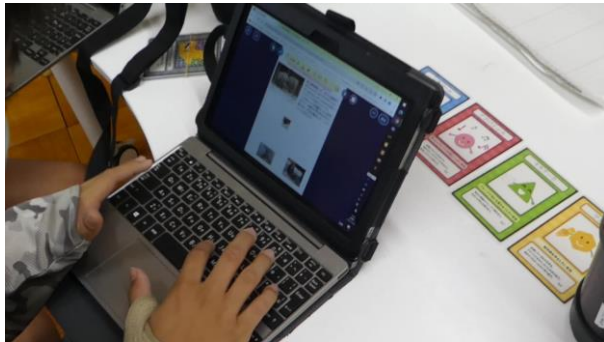
リーディングDXスクール事業【実践事例】

名古屋市立矢田小学校

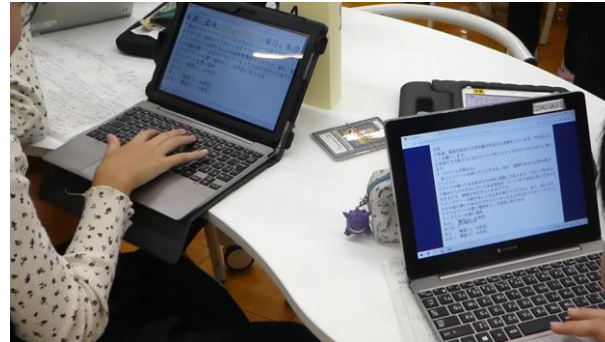
【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用

6年 総合的な学習の時間「名古屋の魅力を伝えよう」 <プロジェクト型学習を重視した総合的な学習の時間>

1人1台端末を使って、発表で使う資料を作成したり、デジタルホワイトボードソフトでグループで話し合いながら共同編集したりしました。



自分たちで決めたカードに従って活動



グループで話し合いながら共同編集



分かりやすい発表に向けてクイズを作成

【活動の様子と成果】

名古屋の魅力を伝えることをテーマに、それぞれが本時に行う活動をカードを使って確認してから、個々に活動を始めました。分かりやすい発表に向けて資料を作成する子どもや、グループで話し合いながら共同編集して資料を改善する子どもの姿が見られ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながりました。

活動の記録URL：<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/school/pbl/news/detail6>